

サッポロ機工サービス株式会社

北海道の建設業に貢献

サッポロ機工サービス株式会社は昭和48年に石川島コーリング(株)と札幌総業(株)ほかの資本提携により、石川島コーリング(株)の北海道地区のサービス拠点として発足した。その後、HI建機(株)、(株)KATO HICOM、現在は(株)加藤製作所の関連会社としてのミ



取り扱い建設機械



社屋外観

ニシヨベルやキャリアダンプの販売の他、建設機械のレンタルやメンテナンスが主な業務である。業務の割合も季節で異なり、夏は機械のレンタルとメンテナンス、冬は生コンバッチャープラントのメンテナンスが忙しくなる。業務で一番大切にしている事は、機械が故障しても現場が止まらないようにする事で、代車を貸し出し、整備が終わるまでお客様に安心して使ってもらう場合もある。

関連会社の変化に対応

近年あらゆる業界で会社の統合や合併が頻繁に行われている。サッポロ機工サービス株式会社も関連会社の事業譲渡や合併があり、これに対応してきた。

販売やアフターサービスをしている商品への専門性を追求し、関連会社の信頼を得ることでグループ会社の大きな変化に追従することが可能となる。どのような状況でも誠実さや努力を継続することで会社が生き残っていけると堀川社長は言う。



パワーショベル

若者に一言

今の若者には、日本を支えるために広く社会を知って、なおかつ自分の個性も大事にして欲しい。そうして自分の人生をより良いものにして欲しい。



私たちが取材しました

今回取材させて頂いて、普段工事現場で見るとような大型の機械のことは何も知らなかったが、堀川社長の説明がわかりやすくよく理解できた。この取材を通して、工事をしている人達や会社の陰には、このように支えている人々や会社があり、そういう会社なしには私たちの快適な生活がないのだと改めたと思った。堀川社長の話の節々には、長年に渡りこの業界で活躍している人間の力強さを感じた。

<企業データ>

サッポロ機工サービス株式会社
サービス業
江別市工業町 26-2
011-383-5601
代表取締役 堀川 貢